

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	利用者を安全に避難させることが出来る避難先・経路・手段を検討する。	地震が起こった場合の避難を想定した連絡体制の整備と実施	施設内で実際に想定した、避難場所や避難経路の確認を行う。又避難生活を行うことを想定として備蓄品の準備や、実際に持ち出せるかの確認も行ってみる。	12ヶ月
2	39	施設の立地上のリスクがある。自然災害等	地域のハザードマップで立地上のリスクや避難所、避難経路などを確認する。浸水害避難訓練マニュアルの作成。利用者や職員の安否確認や報告が速やかにできるよう体制の整備をおこなう。	避難訓練マニュアルをもとに、ショートステイ・グループホームでの協力体制を確認し実施してみる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。